

台風対策のチェックリスト

温室・ハウス

【日常の対策】

内容	チェック欄	備考
基礎や鉄骨部分をチェックし、補修する。		基礎コンクリートのひびや鉄骨(パイプ)の錆があると強度が低下する。
出入口の傷みや戸車のがたつきはないか確認する。		出入口は日常の開閉で傷みやすい。
過去に被害の遭ったときの修理は完全か確認する。		曲がった資材等での修理部分は強度が足りないことがある。
施設本体を補強する。		筋交いやブレースの設置

【事前対策】

内容	チェック欄	備考
台風の進路の予報を確認する。		注意報・警報等も確認
大雨対策として、樋の詰まりを清掃する。		樋が詰まっているとあふれた雨水が、ハウス内に入る。
出入口等開口部を補強する。		ビニル等の破れ等も補修
被覆資材のばたつきを防止する。		ハウスバンドの締め直し
天窓を固定し、風の入り込みを防止する。		換気扇も密閉固定
周囲の飛びそうな物を片付ける。		ガラス室では特に重要
強風による倒壊が予測されるときにパイプハウス等の被覆資材を除去又は切断する。		パイプ等骨組みの保護を優先する場合に実施

※ 作業中及び見回り時に事故に遭わないよう十分に注意し、安全を確認の上、ほ場や施設の管理を行ってください。

台風対策のチェックリスト

【事後対策】

内容	チェック欄	備考
風が収まったら、作物が高温障害を受ける前に換気する。		雨を伴った場合、換気により湿度も下げる。
被害の程度を把握し、破損箇所を確認・修理する。		天窗等開閉の作動機能も確認
風により作物が傷んでいたら殺菌剤を散布する。		銅剤等を使って殺菌 潮風が入り込んだ場合は必ず散布する。
パイプハウス等が倒壊した場合、無被覆で栽培続行が可能なら直ちに被覆資材や鉄骨を除去する。人手での作業が難しいときは無理しない。		作物が倒れていれば起こして、支柱等に誘引
施設、作物共に被害が大きい場合は、次作の作物を検討する。		次年度の作付けまでの期間に栽培できる作物等の作付け準備

※ 作業中及び見回り時に事故に遭わないよう十分に注意し、安全を確認の上、ほ場や施設の管理を行ってください。